

選択分野2 経済学に関する問題

日程	研究科	区分	試験科目
B日程	不動産学研究科	一般 社会人 外国人留学生	経済学に関する問題

問題1 割引現在価値モデルに関する問題である。

(1) 地価 (P) と地代 (R)、割引率 (ρ)、地代の期待上昇率 (g) の3つの要因との関係を示す式を答えなさい。解答に際しては、当該式の導出過程を示すこと。【25点】

(2) オフィス賃料の今後の見通しを示されている(図1・図2参照)。2020年4月時点におけるオフィスビルの収益価格について、2019年4月時点と比べてどのような変化がみられるのか、上記(1)において導出された式に照らして説明しなさい。【25点】

図については、
著作権の関係から掲載いたしません。

経済学に関する問題（続き）

図については、
著作権の関係から掲載いたしません。

問題2 以下の問いに答えなさい。

(1) 標準的なマクロ経済学において説明される IS-LM 分析と AS-AD 分析の枠組みにおいて、同水準の財政政策を行った場合に、どのような違いが生じるのか簡潔に説明しなさい。特に、二つの枠組みの違い、財政政策の効果の違いについて、図あるいは数式を用いて説明すること。【20点】

(2) 公共事業は毎年のように行われている。このように繰り返される公共事業等では、「競売や請負入札に際して、入札者が事前に相互間で入札価格などを協定する」談合が行われることがある。談合が生じる理由について、ゲーム理論を援用して簡潔に説明しなさい。なお、説明に際しては、この公共事業談合ゲームを簡潔に「戦略型ゲーム」で定式化し、必要な前提条件等を提示して説明すること。【15点】

(3) ある財の国内市場における価格が p_1 とし、同じ財が海外市場における価格が p_2 ($< p_1$) とする。この時、自由貿易が行われる場合について、余剰分析を用いて、「貿易の利益」を簡潔に説明しなさい。【15点】